

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA CP-1104B-1

AV&IT 機器の表示用語及び図記号 追補1

**Terms and Graphical Symbols for AV and IT Equipment
Amendment 1**

2018 年 3 月制定

作 成

AV&IT 標準化委員会

AV & IT Standardization Committee

発 行

一般社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

	ページ
1 表示用語及び図記号の追補内容	1
2 図記号詳細の追補内容	3
解説	8
追補図記号一覧	11

電子情報技術産業協会規格

**AV&IT 機器の表示用語及び図記号
追補 1**


**Terms and Graphical Symbols for AV and IT Equipment
Amendment 1**

1 表示用語及び図記号の追補内容

11 頁 表に追加

大分類：状態／操作系

中分類：共通状態

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
10420	選択, 肯定応答, 成功, OK		SELECTION; AFFIRMATIVE; ACKNOWLEDGEMENT; SUCCESS; OK	ACK	肯定応答する操作部であることを識別する。肯定応答又は成功の状態の表示に用いる。	10420 
10430	否定応答, 失敗, NG		NEGATIVE ACKNOWLEDGEMENT; FAILURE	NACK	否定応答又は失敗の状態の表示に用いる。	10430 

17 頁 表に追加

大分類：状態／操作系

中分類：共通操作

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
11950	インフォメーション		INFORMATION		一般的なインフォメーションの表示に用いる。	11950 
11960	ペン		PEN		ペンを表し, 手書き・手描きの機能の表示に用いる。	11960 
11970	禁止		PROHIBITION		一般的な禁止の表示に用いる。	11970 
11980	再試行		RETRY		前の操作を再度行うことの表示に用いる。	11980 

19 頁 分類番号 13160 に図記号を追加

大分類：状態／操作系

中分類：プログラム操作

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
13160	フォルダ		FOLDER		フォルダ 【備考】ディレクトリも可。	13160 

29 頁 表に追加

大分類：接続端子系

中分類：共通信号接続端子

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
20260	パーソナル コンピュータ, PC		PERSONAL COMPUTER; PC		パーソナルコンピュータを表し, 接続端子等の表示に用いる。	20260 

50 頁 表から削除

大分類：映像系

中分類：映像一般

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
40650	目詰まり		VIDEO HEAD CLOGGED		ビデオヘッド目詰まり警告の表示に用いる。	40650 

58 頁 分類番号 51010 備考欄に追加

大分類：通信／電波系

中分類：ネットワーク系

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
51010	電話		TELEPHONE		電話 【備考】電話回線及び通話も可。	51010 

62 頁 表に追加

大分類：警告／安全系

中分類：注意／警告

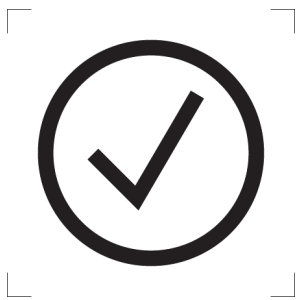

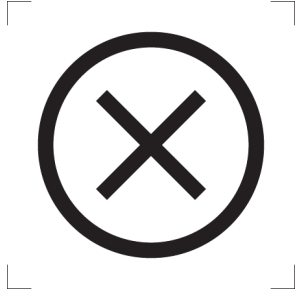

分類番号	用語	略語	英文用語	英文略語	内容・備考	図記号
70050	注意		CAUTION		一般的な注意の表示に用いる。	70050 

2 図記号詳細の追補内容

72 頁 表に追加

大分類：状態／操作系

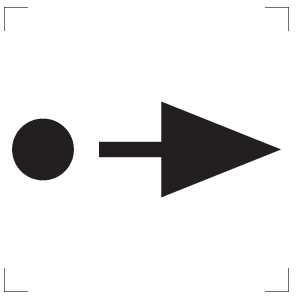

中分類：共通状態

<p>10420 選択, 肯定応答, 成功, OK SELECTION; AFFIRMATIVE; ACKNOWLEDGEMENT; SUCCESS; ACK</p> 	<p>内 容 肯定応答する操作部であることを識別する。肯定応答又は成功の状態の表示に用いる。反対意味の図記号=10430</p> <p>備 考 囲みの形状は任意とし、図形で囲まない使用も認める。当図記号と同様の外形をもつ図1の表現を用いてもよい。</p> <p>図1 </p> <p>引用規格 IEC 60417-6334A/6334B</p> <p>該当用語 10420</p>
<p>10430 否定応答, 失敗, NG NEGATIVE ACKNOWLEDGEMENT; FAILURE; NACK</p> 	<p>内 容 否定応答又は失敗の状態の表示に用いる。反対意味の図記号=10420</p> <p>備 考 囲みの形状は任意とし、図形で囲まない使用も認める。当図記号と同様の外形をもつ図1の表現を用いてもよい。</p> <p>図1 </p> <p>引用規格 IEC 60417-6335A/6335B</p> <p>該当用語 10430</p>

82 頁 11910 に備考及び引用規格追加

大分類：状態／操作系

中分類：共通操作

<p>11910 ショートスキップ SHORT SKIP</p> 	<p>内 容 動画等を再生中に特定の短い時間（15 秒, 30 秒等）スキップする機能の表示に用いる。</p> <p>備 考 必要に応じて図1（IEC 60417-6325）を用いてもよい。 図1 参照（IEC 60417-6325）</p> <p>図1 </p> <p>引用規格 IEC 60417-6325</p> <p>該当用語 11910</p>
--	--

82 頁 表に追加

大分類：状態／操作系


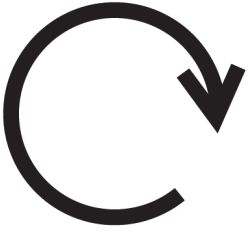

中分類：共通操作

<p>11950 インフォメーション INFORMATION</p> 	<p>内 容 一般的なインフォメーションの表示に用いる。</p> <p>備 考 操作支援，ヘルプは JEITA CP-1104B 11890 を用いる。 機器・装置，例えば，多機能複写機の状態を確認するための操作部であることを識別する。</p> <p>引用規格 IEC 60417-6222</p> <p>該当用語 11950</p>
<p>11960 ペン PEN</p> 	<p>内 容 ペンを表し，手書き・手描きの機能の表示に用いる。</p> <p>引用規格</p> <p>該当用語 11960</p>

82 頁 表に追加

大分類：状態／操作系

中分類：共通操作

<p>11970 禁止 PROHIBITION</p> 	<p>内 容 一般的な禁止の表示に用いる。 備 考 ISO 3864 警告・製品安全図記号規格</p> <p>引用規格 ISO 3864/CIAJ905 該当用語 11970</p>
<p>11980 再試行 RETRY</p> 	<p>内 容 前の操作を再度行うことの表示に用いる。 備 考 必要に応じて図 1 (IEC 60417-6336) を用いてもよい。</p> <p>図 1  参照 (IEC 60417-6336)</p> <p>引用規格 IEC 60417-6336 該当用語 11980</p>

83 頁 表に追加

大分類：状態／操作系

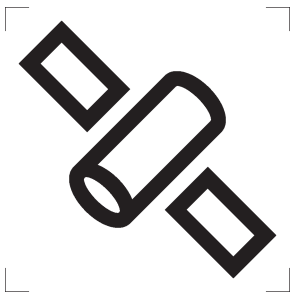


中分類：プログラム操作

<p>13160 フォルダ FOLDER</p> 	<p>内 容 フォルダ 備 考 ディレクトリも可。</p> <p>引用規格 ISO/IEC 24755 該当用語 13160</p>
--	---

83 頁 13210 備考に項目追加

大分類：状態／操作系


中分類：プログラム操作

<p>13210 GPS GLOBAL POSITIONING SYSTEM</p> 	<p>内 容 GPS の表示に用いる。 図 1 のように、動作状況を表す電波モチーフを追記してもよい。</p> <p>備 考 必要に応じて図 2 (IEC 60417-6327) を用いてもよい。</p> <p>図 1  図 2 </p> <p>引用規格 IEC 60417-6327</p> <p>該当用語 13210</p>
--	--

96 頁 表に追加

大分類：接続端子系


中分類：共通信号接続端子

<p>20260 パーソナルコンピュータ, PC PERSONAL COMPUTER; PC</p> 	<p>内 容 パーソナルコンピュータを表し、接続端子等の表示に用いる。</p> <p>引用規格 IEC 60417-6234</p> <p>該当用語 20260</p>
--	---

124 頁 表から削除

大分類：映像系

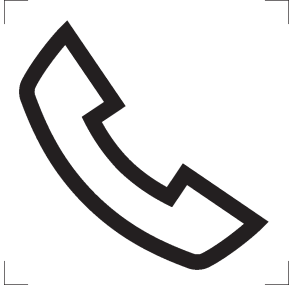
中分類：映像一般

<p>40650 目詰まり VIDEO HEAD CLOGGED</p> 	<p>内 容 ビデオ機器において、ビデオヘッドが目詰まりのおそれがあることを知らせるための表示に用いる。</p> <p>該当用語 40650</p>
--	--

138 頁 51010 の内容に項目 c) を追加

大分類：通信／電波系


中分類：ネットワーク系

<p>51010 電 話 TELEPHONE</p> 	<p>内 容 a) 電話関連の機器であることの表示及び電話、電話系通信装置に接続する端子の表示に用いる。 b) FAX などにおいて自動受信を禁止し、電話器応答状態にするための操作部の表示及び応答状態にあることの表示に用いる。 c) 通話の表示に用いる。</p> <p>引用規格 IEC 60417-5090</p> <p>該当用語 51010</p>
--	---

143 頁 表に追加

大分類：警告／安全系

中分類：注意／警告

<p>70050 注 意 CAUTION</p> 	<p>内 容 一般的な注意の表示に用いる。</p> <p>引用規格 ISO 7000-0434A/B:Caution</p> <p>該当用語 70050</p>
--	---

AV&IT 機器の表示用語及び図記号

追補 1

解 説

この解説は、本体に記載した事柄，並びにこれらに関連した事柄を説明するもので，規格の一部ではない。

1 追補版発行の主旨及び経緯

この追補版は，2014年4月25日に発行された表示用語及び図記号の規格 **JEITA CP-1104B** をもとに，発行後に新規策定された図記号の追加，使用環境が変わった図記号の適用文の改定，**IEC・ISO・JIS** 等の引用規格更新版との整合を目的とし，**JEITA** デザイン委員会ビジュアルシンボル専門委員会での審議を経て，2017年12月12日に **JEITA** デザイン委員会ビジュアルシンボル専門委員会から **AV&IT** 標準化委員会に規格類作成提案書の申請を行い，2017年1月19日に同標準化委員会で承認され，校正を経て，2017年3月2日に **JEITA CP-1104B-1** として発行された。

2 主な追補事項

2.1 新規図記号及び既存図記号への追補について

各参加企業から収集，審議選考した新規図記号6件。**IEC 60417** から **JEITA** 規格に取り入れる図記号3件。適用文の追補3件。合計12件を追補した。

2.2 引用規格との整合

IEC 60417 と同じ内容でありながら意匠が異なる2図記号の適用文に備考を追加し，利用者が適宜どちらを選択できるようにした。

3 追補内容

3.1 図記号及び用語の追補

ビジュアルシンボル専門委員会から提案の9用語と9図記号を追補した。

用 語：10420, 10430, 11950, 11960, 11970, 11980, 13160, 20260, 70050

図記号：10420, 10430, 11950, 11960, 11970, 11980, 13160, 20260, 70050

3.2 適用文への追補

IEC 60417 との整合をはかるため，2図記号の適用文に備考を追補した。

図記号：11910, 13210

技術環境の変化により1用語と1図記号の適用文を追補した。

用 語：51010

図記号：51010

3.3 図記号及び用語の削除

技術環境の変化により使用しなくなったことに加え，新規追加図記号と意匠が類似している1用語と1図記号を削除した。

用 語：40650 目詰まり

図記号：40650 目詰まり（10430 否定応答と類似）

4 審議中問題となった事項

4.1 国際規格との整合について

IEC 60417 と同じ意味をもちながら意匠が異なる JEITA 規格図記号の整合について審議の結果、JEITA 規格図記号の意匠は変更せず、備考欄に「必要に応じて IEC 60417-***を用いてもよい」との記述を加え、JEITA 規格を推奨するが、利用者の利用状況に応じ IEC 60417 図記号も選択できるようにした。

IEC 60417-6336「再試行」の JEITA 規格取込みに当り、同図記号の“反時計周り”の矢印回転方向について審議の結果、JEITA としては再試行の動作は時間を進める方向であることに加え、web ブラウザーの「再読み込み」アイコンでデファクト化されていることから、矢印回転方向は“時計周り方向”とし、IEC 60417-6336「再試行」の“反時計周り”図記号は備考欄に記載し、利用者の利用状況に応じ IEC 60417-6336 も選択できるようにした。

4.2 用語、図記号の規格からの削除について

用語及び図記号を規格から削除する必要がある場合は、削除する用語、図記号番号を削除理由とともに本解説欄に記載することとした。

5 工業所有権について

ビジュアルシンボル専門委員会から提案の新規追加図記号（IEC 60417・ISO 7000 から取込んだ図記号は含まない）については、“JEITA TSC-15 工業所有権等に係わる標準化手続きの指針”の手順に則って、デザイン委員会の範囲で工業所有権等の調査を行い、権利の保有者がいないことを確認した。

6 配布方法

この規格の PDF データ及び個々の図記号の ai データを収録した CD-ROM 及びダウンロードにて配布する。

7 CP-1104B-1 制作メンバー

<AV&IT 標準化委員会>

委員長 佐久間 正 剛 株式会社 東芝

<CP-1104B-1 制作 2017 年度ビジュアルシンボル委員 (2016 年度継続委員含)>










委員長	井 上 将	セイコーエプソン株式会社
副委員長	吉 森 大 介	ソニー株式会社
書記	川 野 幸 一	富士通デザイン株式会社
副書記	倉 持 淳 子	シャープ株式会社
	松 田 美登里	シャープ株式会社
委員	宮 澤 佳 弘	キヤノン株式会社
	木 本 剛	セイコーエプソン株式会社
	永 井 淳 雄	ソニー株式会社
	宇 梶 純 一	ニコン株式会社
	渡 邊 純 人	ニコン株式会社
	永 野 将	パナソニック株式会社
	中 島 亮太郎	富士通デザイン株式会社
事務局	遠 藤 功 樹	一般社団法人 電子情報技術産業協会

<CP-1104B-1 制作 2016 年度ビジュアルシンボル委員>


	川 島 昭 作	キヤノン株式会社
	池 永 隆	ソニー株式会社
	吉 川 修 平	ニコン株式会社
	酒 井 仁	NEC マネジメントパートナー株式会社
	岩 崎 実	パナソニック株式会社
	加 藤 和 広	パナソニック株式会社
事務局	箱 崎 吟 子	一般社団法人 電子情報技術産業協会

追補図記号一覧

追加図記号

10420 	10430 	11950 	11960 	11970 	11980 	13160 
20260 	70050 					

削除図記号

40650 						
--	--	--	--	--	--	--

一般社団法人 電子情報技術産業協会が発行している規格類は，工業所有権（特許，実用新案など）に関する抵触の有無に関係なく制定されています。

一般社団法人 電子情報技術産業協会は，この規格類の内容に関する工業所有権に係る確認について，責任はもちません。

JEITA CP-1104B-1

2018年3月発行

発行 一般社団法人 電子情報技術産業協会 標準化センター
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078

印刷 株式会社 オガタ印刷
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-5-6
TEL 03-3264-3456

禁 無 断 転 載

（この規格類の全部又は一部を転載しようとする場合は，発行者の許可を得て下さい。）